

2021年5月25日
ニュージーランド北海道酪農協カプロジェクト
ファームエイジ株式会社 高田 健次
電話 0133-22-3060

ニュージーランド北海道酪農協カプロジェクト
放牧WEBセミナー VOL3のご案内

NEW ZEALAND
Fonterra Dairy for life
FAR 夢

ニュージーランド
北海道
酪農協カプロジェクト
New Zealand Hokkaido Dairy
Collaboration Project

オンラインディスカッショングループ
先着50名 事前登録制

開催 2021.6.23 (水)
11:00~12:30

講師

コンサルタント キース ベタリッジ
コンサルタント ガビン シース
ありがとう牧場 吉川 友二
高原牧場 高原 弘雄

主催: NZ北海道酪農協カプロジェクト
協力: 北海道/ホクレン農業協同組合連合会

ニュージーランド政府、フォンテラジャパン株式会社、ファームエイジ株式会社が主体となるNZ北海道酪農協カプロジェクトにて、放牧酪農に関するWEBセミナーを開催致します。

今回のセミナーでは、放牧草の管理技術(土・草・牛)の基本説明をガビンシース博士から、そしてNZコンサルタントと北海道の放牧酪農家によるディスカッションを行います。

2021年は2月、4月、6月の3回のシリーズの今回が最後のセミナーになります。

是非下記返信用フォームにて申し込みを宜しくお願い致します。

オンラインツール ZOOMを使用したオンラインセミナーになります。

- ◆日時 : 2021年6月23日(水)11時00分~12時30分
- ◆定員 : 50名 ※定員になり次第、締め切らせていただきます。
- ◆参加対象者 新規就農希望者 畜産農家 JA関係者 自治体職員 他
- ◆参加費: 無料
- ◆主催:ニュージーランド北海道酪農協カプロジェクト
ニュージーランド大使館 フォンテラジャパン ファームエイジ
協力 北海道 ホクレン
- ◆パネリスト:キースベタリッジ(ニュージーランド)
ガビンシース博士(ニュージーランド)
高原 弘雄(高原牧場)
吉川 友二(ありがとう牧場)
- 司会進行 通訳 高田 健次(ファームエイジ)

- ◆プログラム：・ニュージーランド北海道酪農プロジェクトの取組説明
- ・放牧草の有効活用方法とNZのビジネスモデルについて
 - ・NZコンサルタントと北海道放牧酪農家の紹介とディスカッション
(キース/ガビン/吉川/高原)
 - ・まとめ

※参加に際して、オンライン環境にあるPC又はタブレットをご用意いただく必要があります。お申込いただいた方には、URLアドレスをメールにてお送りいたします。

お申込につきましては、
下記、返信用フォームに必要事項をご記載いただきこのメールへご返信ください。
ぜひ、この機会にご参加くださいませ。

申込先 ファームエイジ株式会社 担当者 水野 高田
メールアドレス mizuno@farmage.co.jp
FAX 0133-22-3013
申込締め切り 6月17日(木)

返信用フォーム

◆ご記入の上、本メールにご返信ください。

- 貴社名：
 - お名前：
 - お役職：
 - ご住所：
 - 電話番号：
 - メール：
-

以上ご確認宜しくお願い致します。